2部 ワークショップ (続き)

⑦カレンダーで袋作り

好きな終続のカレンダーをまず選びます。ディズニーの 絵を選んだ人が夢かったです。好きな絵を正常において、、 本体を折り曲げ、ボンドをつけて歩しずつバックに 仕上げ、リボンを付けると出来上がりです。 苦いカレンダ ーがすてきなバックに変算してすごいし、二つ首、三つ首 のバックも作れてうれしかったです。

⑧「エコラベルカード」で神経衰弱

エコラベルカードを使った神経衰弱ゲームがおもしろかったです。知らないラベルもたくさんありました。バイオマスマークとエコレールマークが覚えやすかったです。これからはエコラベルマークを意識した質い物をし、見つけたらどんな意味があるのか。考えてみようと思います。

ワークショップの報告会

ワークショップの終了後、体育館で報告会を開き、活動の振り返りを行いました。8つのワークショップについて、それぞれの活動の様子を映像で見た後、講師のリードの下、子どもたちが自分の作った作品を見せながら、楽しかったことや良かったこと、そこで学んだことを報告しました。こうして、参加者全員で楽しくワークショップ体験を共有し、環境のことを考えました。ぶんぶんゴマ作りワークショップの報告では、子どもたちが一列に並んでぶんぶんゴマを回してみせ、その上手なわざに会場はとても盛り上がりました。

参加者アンケートの結果について

子ども環境フォーラム 2023 の内容について、参加者にアンケートを行った結果では、良かったとする人が 95%であり、普通とする人が 3%、良くなかったとする人は 2%でした。4年ぶりに対面式で開催したフォーラムについて、昨年と比較すると、良かったとする人が2ポイント増加しており、参加者から引き続き良い評価が得られたと思います。

ご意見は、今後の開催に活かしていきます。ご協力ありがとうございました。

編集後記

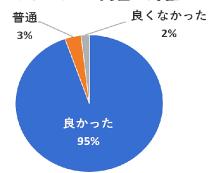
コロナ感染症の5類移行に伴い、今年度は4年ぶりに対面で開催することができました。環境に配慮したエコスクール、戸塚南小学校での開催は2回目になります。お天気に恵まれ、活動発表、ワークショップを通して、子どもたちも保護者もとてもうれしそうに参加してくださっていたのが印象的でした。

ご協力いただきました、戸塚南小学校、発表団体、ワークショップ講師の皆様、川口市教育委員会様に心より感謝申 し上げます。





フォーラムの内容の評価





発行 2024年1月 認定 NPO 法人川口市民環境会議 http://www.ne.jp/asahi/eco/ecolife

子とも環境フォーラム2023

開催場所:川口市立戸塚南小学校 2023年11月25日(土)実施



主催:認定NPO法人川口市民環境会議

(川口市地球温暖化防止活動推進センター指定団体)

後援:川口市教育委員会

協力:川口市立戸塚南小学校

13:00 フォーラム開会あいさつ

浅羽理恵 佐々木淳一 佐藤元康

13:10 1部 環境活動発表

・戸塚南小学校あすぱるエコクラブ・安行小学校・安行小学校子どもエコクラブ

・戸塚南小学校4年生・川口自然っ子クラブ

14:00 2部 ワークショップ体験

①「丸太」を切って木材加工体験 小野由加利② 自然材料でもの作り 井原勲

③ 牛乳パックで紙すきハガキ作り 谷崎英子

② すがいっている。② 学校周辺の「自然観察」荒川夢クラブ

⑤ 玉ねぎの皮で染めてみよう 神山裕則⑥ ぶんぶんゴマ作り 佐々木礼子

⑦ カレンダーで袋作り 新納千枝子

⑧「エコラベルカード」で神経衰弱 太田樹

15:20 ワークショップの報告会

16:00 閉会あいさつ

牧野真知子

この事業は、公益財団法人サイサン環境保全基金より助成を受けて実施しました。

1部 環境。活動。整、表

子ども 環 境 フォーラム 2023は、11 月 25 日 (土) に、戸塚南小学校において、市内小・中学校から87名のお友達や保護者の方が参加して、環境にやさしい取り組みなどの活動発表を聞き、自然素材のもの作りや自然観察などのワークショップに参加して、いろいろなことを撃び、 環境のためにできることを ***** えました。

2部 ワークショップ

学校の常館には斜窗林があり、絶滅危惧種のアカガエルが住んでいて、春には永路で節を産みます。アカガエルを等るため、木が育つよう土手にドングリを撒いたり、竹林の手入れをしたり、永路の郊が枯れないよう井戸や寝を作ったりしています。木も大事にしたいので、名前がわかるように樹銘版も手作りしました。3月に産節したアカガエルの節調べをしたら、全部で150,414個もありました。学校の屋上ファームでは季節の野菜を栽培しています。屋上にはビオトープもあり、アカガエルが住めるようにしています。

あんぎょうしょう あんぎょうしょうこ 安 行 小・安 行小子どもエコクラブ

要情がでは、熱後の準覚パックを買収・リサイクルする活動を行っており、今年学校に美ってきた再生トイレットペーパーは約900値です。要情が学どもエコクラブでは、学校近くの探解留を借りて由んぼビオトープをつくりました。由んぼの除草は、農薬を使わず、プログラミングしたアイガモロボット OKAKI やラジコンで動くチェーンのついた電動ボートを使って特別ました。収穫後の脱穀では、普の道真を借りてそのしくみを体験し、普の人の知恵はすごいなと思いました。これからも、首然に親しみながら楽しくエコ活動をしていきます。

ができたぜぬっ子クラブ

「覚え自然の家」をおいています。その文化や自然を失切にすることを 質的として活動しています。その白植えから秋の収穫までの白んぼ をや心とした活動や、見梵代用水筒辺の生き物の観察を行いマイ図鑑も作りました。夏はホタルの観察や夜遊びツアーを行い、後に咲く花を調べました。秋には自然素がでものを作ります。また「世界の子どもと手をつなごう」活動では、ラオスの子どもたちに文房具や、日本の絵本にラオス語をつけて送りました。ボルネオの動物を助けるために業を増やす募金活動の手伝いも行っています。

とづかなみしょうがっこう ねんせい 戸塚南小学校4年生

4年生の総合的な学習の時間で、一学期に「グリーンカーテン 大作戦」に取り組み、ゴーヤを育ててグリーンカーテンにしました。 グリーンカーテンは、植物の葉の方で温度を下げ涼しくしてくれま す。ゴーヤはおいしく栄養のある美をつけます。一若三鳥のゴーヤグ リーンカーテンを荃国へ送げたいです。三学期は「私」たちのまちをご みから替ろう」に取り組み、ごみの分別と紙すきを体験しました。 旨本はプラスチックごみが多く、このままでは海に流れ出たごみが 漁より多くなるそうです。紅たちは川口市で落ちているごみを「0」 にしていきたいです。



3ども環境 フォーラん2023

(1)「丸太」を切って木材加工体験

簑い「丸太」をノコギリで切り、銃で挙労に割って主合を作ります。丸太を切るのは、大て大変だったけど、上手に切れて良かったです。主合に木の稜を差し込んでブランコをつけ、間りに野の笼や木の美、落ち葉を飾り付け、「妖精のブランコ」作品を作りました。 デリイナがいろんなアイデアがわいて楽しかったです。

②自然材料でもの作り

③牛乳パックで絨すきハガキ作り

準覚パックからうすいビニールをはがしてパルプ(麓の教料)を取り出し、麓をすいて無地のものと道麓や木の葉を入れたハガキを作りました。麓をすいたり、道麓を入れたりすることが楽しく、世界に一つしかない首分の作品ができてうれしかったです。準覚パックで麓を作れることにおどろき、トイレットペーパーへのリサイクルもなるほどと慧いました。

④学校周辺の「自然観察」

「萩から零の植物を観察しよう!」というテーマで、戸稼、 小学校解の下台公園周辺を散策し、①「紫い葉のなる植物」② 「紅葉・黄葉する樹木を禁し、葉や樹皮の違い」を観察。③「森の寺り 木」④「埼宝の木」「川口の木」⑤「学校の芷門に必ずある木」⑥「ひっつき虫」を順番に探しました。 今まで気づかなかったことがわかってとても長かったです。

⑤玉ねぎの皮で染めてみよう

宝ねぎの茶色の茂を20分間煮品します。ハンカチにビー宝を輪ゴムで正めて凝りを作り、煮品した綾にハンカチを15分ほど潜らせて綾が染みるように動かします。最後に色正めのミョウバン綾につけます。 深続いをして輪ゴムを好して洗って完成です。 宝ねぎできれいな黄色がつくことにビックリしました。

⑥ぶんぶんゴマ作り

新類はず乳パック(2cm檔の輪切り3笨)とたこ茶で、簡すとぶんぶん音がします。まず、2本の輪で組み立てたコマを簡してみた後、3本省の輪を組み立て録にしてホッチキスで順に止めます。 最後に、首分の好きな色をぬって完成です。いろんな色をぬったぶんぶんゴマを簡すと、色が混ざってカラフルでかわいかったです。

